

# 大腿骨近位部骨折の治療を受けた患者さんへ

地方独立行政法人大牟田市立病院では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ先までご連絡ください。

また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本件研究の対象者に該当されると思われる方またはその代理人の方で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。なお、その申し出は研究成果公表前までとなりますのでご了承願います。

研究課題名	大腿骨近位部骨折患者における多剤併用の実態調査、ならびに多剤併用が急性期リハビリテーションのアウトカムに及ぼす影響の検討
研究責任者	地方独立行政法人大牟田市立病院リハビリテーション科 責任者名：小宮 大輔
研究の目的と意義	目的：入院時の多剤併用が大腿骨近位部骨折患者の急性期病院退院時の歩行能力・転帰先に及ぼす影響を検討します 意義：急性期リハビリテーションの結果を改善するために、潜在的に不適切な薬剤の処方解除へ介入を発展させる契機となりうる研究です
調査データ 該当期間	2017年4月から2023年8月までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる方 受診科：地方独立行政法人大牟田市立病院整形外科 対象疾患：大腿骨近位部骨折と診断され手術加療を受けた方  ●研究の実施期間 承認日から2024年3月31日まで  ●利用する情報 ・電子カルテに記載のある診療記録・検査データ（年齢・性別・身長・体重・血液データ・既往歴・受傷日・入院日・手術日・入院時の服薬状況、術後リハビリの進捗状況、受傷前の歩行能力）を利用します
情報の保護	研究に関わる関係者は、対象となる患者さんの個人情報およびプライバシーの保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。 対象となる患者さんの個人情報は、個人情報が特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（対応表）は、研究責任者が保管します。
外部への情報提供	外部への情報提供は行いません
試料・情報の提供の 辞退に関するお申し出先・お問い合わせ先	地方独立行政法人大牟田市立病院 リハビリテーション科 小宮大輔  臨床研究管理室 電話：0944-53-1061（平日9時～16時）

